

令和元年度

参加無料

若年性認知症セミナー

～本人の“働きたい”“つながっていたい”を支えるために～



「若年性認知症」は、65歳未満で発症する認知症です。社会的認知度がまだ十分ではなく、働き盛りの“現役世代”で発病するため、経済的問題や就労、社会生活など多くの課題を抱えている状況です。今回のセミナーを就労、障害福祉、介護、医療、行政などの関係者が理解を深め、連携して支援に取り組んでいく機会にしたいと思っています。

日時:令和元年11月26日(火) 13:15～16:00

場所:鹿児島県庁2階 講堂 (鹿児島市鴨池新町10番1号)

**対象:企業や事業所の経営者及び人事労務担当者、就労支援・障害福祉・
介護・医療・行政等関係機関の職員、等**

プログラム

開 会(13:15) 挨拶

講 演(13:20～14:30) 「若年性認知症の方々の“はたらく”と“生活”を支える
～ふつうに暮らせる地域ネットワークへの示唆～」

講師 若年性認知症社会参加支援センタージョイント所長 比留間 ちづ子 氏

休 憩(14:30～14:40)

紹 介(14:40～15:00) 当事者の思い

実践報告(15:00～15:30) 「若年性認知症の方の通所支援を通して」

社会福祉法人 天裕会 就労支援センター・七福神管理者 高田マキ 氏

活動報告(15:30～16:00) 鹿児島県若年性認知症支援コーディネーター 堀之内広子 氏

閉 会(16:00)

主催:鹿児島県

後援:鹿児島労働局

問合せ先 公益社団法人 認知症の人と家族の会鹿児島県支部

若年性認知症支援コーディネーター

TEL: 099-251-4010

鹿児島県くらし保健福祉部高齢者生き生き推進課

TEL: 099-286-2698

講師紹介



比留間 ちづ子

- 1973年 東京都立リハビリテーション専門学校卒業
東京女子医科大学病院 作業療法室開設
重症心身障害者施設、通所施設の開設、職業能力開発校で指導
- 1998年 「脳外傷(当時は若年痴呆)の生活障害に関する調査研究
- 2000年 精神科作業療法の在り方に関する調査研究、高次脳機能障害モデル事業
- 2001年 若年性認知症家族会 彩星の会(ほしのかい)設立。啓発活動開始
- 2007年 NPO法人若年認知症サポートセンター設立(副理事長)若年認知症専門研修等
若年認知症社会参加支援センター ジョイント創設(厚労省科健補助金事業)
- 2010年 全国若年認知症家族会・支援者連絡協議会設立 普及・啓発・研修等に当たる
社会活動:日本作業療法士会、日本障害者協議会、日本病院・地域精神医学会等の理事・
評議員等を歴任

趣味とモットー

街・人・歴史に出会う。
笑顔は人をつなげる！

令和元年度 若年性認知症セミナー参加申込書

■ 参加ご希望の方は申込書をFAXまたはメールでお送りください。

【送付先】 鹿児島県くらし保健福祉部高齢者生き生き推進課

FAX: (099) 286-5554

E-mail: nintitaisaku@pref.kagoshima.lg.jp

| | | | |
|--------|--|-----|--|
| 所属先 | | | |
| 所在地 | | | |
| 電 話 | | FAX | |
| e-mail | | | |
| 職 | | | |
| 氏名 | | | |
| 職 | | | |
| 氏名 | | | |